

平成26年度(平成25年度決算)事業評価シート(半田市議会)

委員会名 総務委員会

基本施策 (半田市の目指す将来の姿)	●知多半島医療圏の基幹病院として安心して受診することができ、質の高い医療を提供しています。	部課等名	半田病院 管理課	評価表整理No.	29-001
事務事業名	病院経営事業				

1 項目別評価 ※評価欄の該当項目に○印を付け、判断理由・評価コメント欄に必ず記入してください。

評価項目	評価基準	評価点	判断理由・評価コメント
有効性 (基本施策に適合しているか)	①きわめて有効性が高い(85~100点)	○	知多半島医療圏の基幹病院として、救急医療・災害医療を担い、質の高い急性期医療の提供を行い、地域に信頼される病院づくりに取り組まれており、極めて有効性が高いと評価する。
	②有効性が高い(69~84点)		
	③どちらかといえば有効性が高い(53~68点)		
	④どちらかといえば有効性が低い(37~52点)		
	⑤有効性が低い(21~36点)		
	⑥有効性がない(0~20点)		
89			
評価項目	評価基準	評価点	判断理由・評価コメント
効率性 (より効果的な改善が可能か)	①きわめて改善の必要がない(85~100点)		将来を見据えた病院経営、地域医療支援病院として地域の医療機関との連携強化、医師及び看護師の確保など、多くの課題が山積みしているが、診療報酬改定など、国の医療政策に左右されるところが大きいので、改善の余地は低いと評価化する。しかし、医療の質の向上とともに、接遇については病院の満足度に直結しており、改善の余地があると考え。
	②改善の余地は少ない(69~84点)		
	③どちらかといえば改善の余地は低い(53~68点)	○	
	④どちらかといえば改善の余地は高い(37~52点)		
	⑤改善の余地は多い(21~36点)		
	⑥改善の必要がある(0~20点)		
61			
評価項目	評価基準	評価点	判断理由・評価コメント
妥当性 (市が行わなければならないか)	①きわめて妥当性が高い(85~100点)		半田市立の急性期病院として、市民が安心して安全で質の高い医療が提供され、知多半島医療圏の基幹病院としての役割を担っており、一定の市の負担は必要であり、妥当性が高いと評価する。
	②妥当性が高い(69~84点)	○	
	③どちらかといえば妥当性が高い(53~68点)		
	④どちらかといえば妥当性が低い(37~52点)		
	⑤妥当性が低い(21~36点)		
	⑥妥当性がない(0~20点)		
73			

※改善及び提案内容は抽象的な表現は避け、具体的に数値等を用いて表現し、箇条書きにて記入してください。

事業改善と予算提案について	
事業改善	
<ul style="list-style-type: none"> ①将来構想について <ul style="list-style-type: none"> 半田病院が市民やこの地域のためにどのような役割を担っていくのかが見えないので、具体的に半田病院をどうしていくのかを明確にすること。 病院経営として持続可能な仕組みづくりを行うこと。 地域包括ケアシステムの受け皿でもある老人保健施設・特別養護老人ホームなどと連携・強化を図ること。 急性期病院としての役割について、市民に周知・理解をいっそう高めること。 ②経営の在り方について <ul style="list-style-type: none"> 知多半島広域医療圏としての半田病院の経営のあり方(費用負担の面等)を愛知県や各市町との協議を行うこと。 ③現状改善について <ul style="list-style-type: none"> 患者の満足度を上げるため病院全体で接遇面の改善に取り組むこと。 	
予算提案	
<ul style="list-style-type: none"> 病院経営について、持続可能な病院経営を確立するため、病院経営に精通した専門のコンサルタント等を活用することができる予算を獲得すること 	
少数意見	